

成田市インターネット市政モニター アンケート集計結果

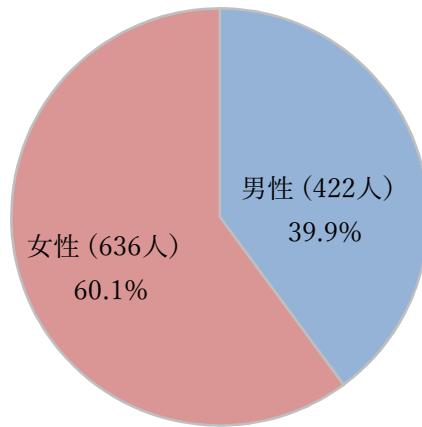
第108回のテーマは「自治会・市民活動に関するアンケート調査」でした。

配信者数：1,540人

実施期間：令和7年10月17日(金)～10月27日(月)

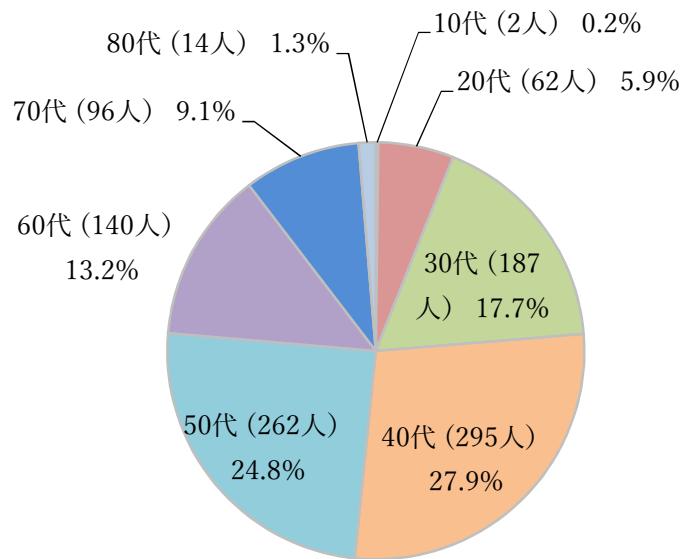
回答者数(回答率)：1,058人(68%)

[F6] 性別
(回答者数=1058)



单一回答	人
全体	(1058人)
1 男性	(422人)
2 女性	(636人)

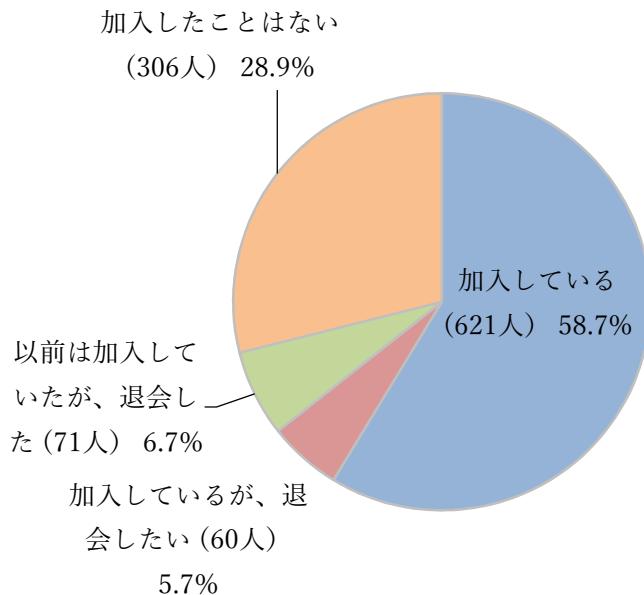
[F8] 年代
(回答者数=1058)



单一回答	人
全体	(1058人)
2 10代	(2人)
3 20代	(62人)
4 30代	(187人)
5 40代	(295人)
6 50代	(262人)
7 60代	(140人)
8 70代	(96人)
9 80代	(14人)

[Q1] あなたのご家庭では、自治会に加入していますか。

(回答者数=1058)



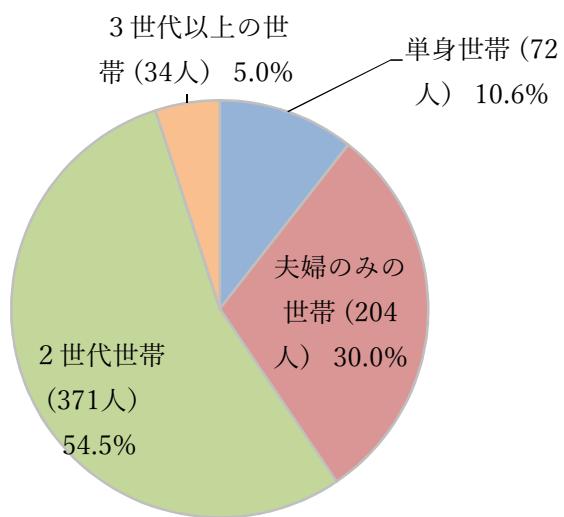
単一回答	人
全体	(1058人)
1 加入している	(621人)
2 加入しているが、退会したい	(60人)
3 以前は加入していたが、退会した	(71人)
4 加入したことない	(306人)

【分析結果】

平成 30 年に実施した自治会に関する市政モニターアンケートにおける同様の設問では、「加入したことない」と回答した方が 19.5% であったのに対し、今回、「加入したことない」と回答した方は 28.9% であったことから、自治会に加入していない人が増加してきていることが伺えます。

[Q2] Q1で「加入している」「加入しているが退会したい」と回答した方にお伺いします。

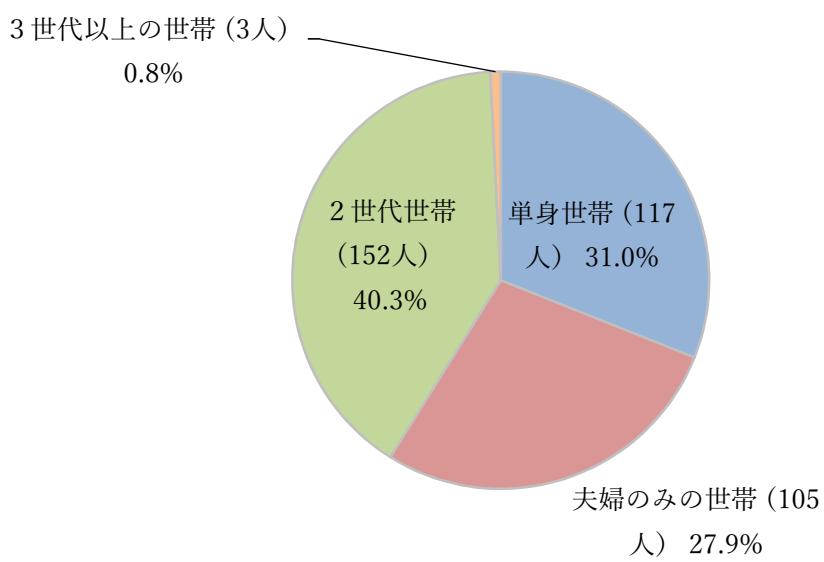
あなたのご家庭の世帯構成を教えてください。
(回答者数=681)



单一回答	人
全体	(681人)
1 単身世帯	(72人)
2 夫婦のみの世帯	(204人)
3 2世代世帯	(371人)
4 3世代以上の世帯	(34人)

[Q3] Q1で「以前は加入していたが、退会した」「加入していない」と回答した方にお伺いします。

あなたのご家庭の世帯構成を教えてください。
(回答者数=377)



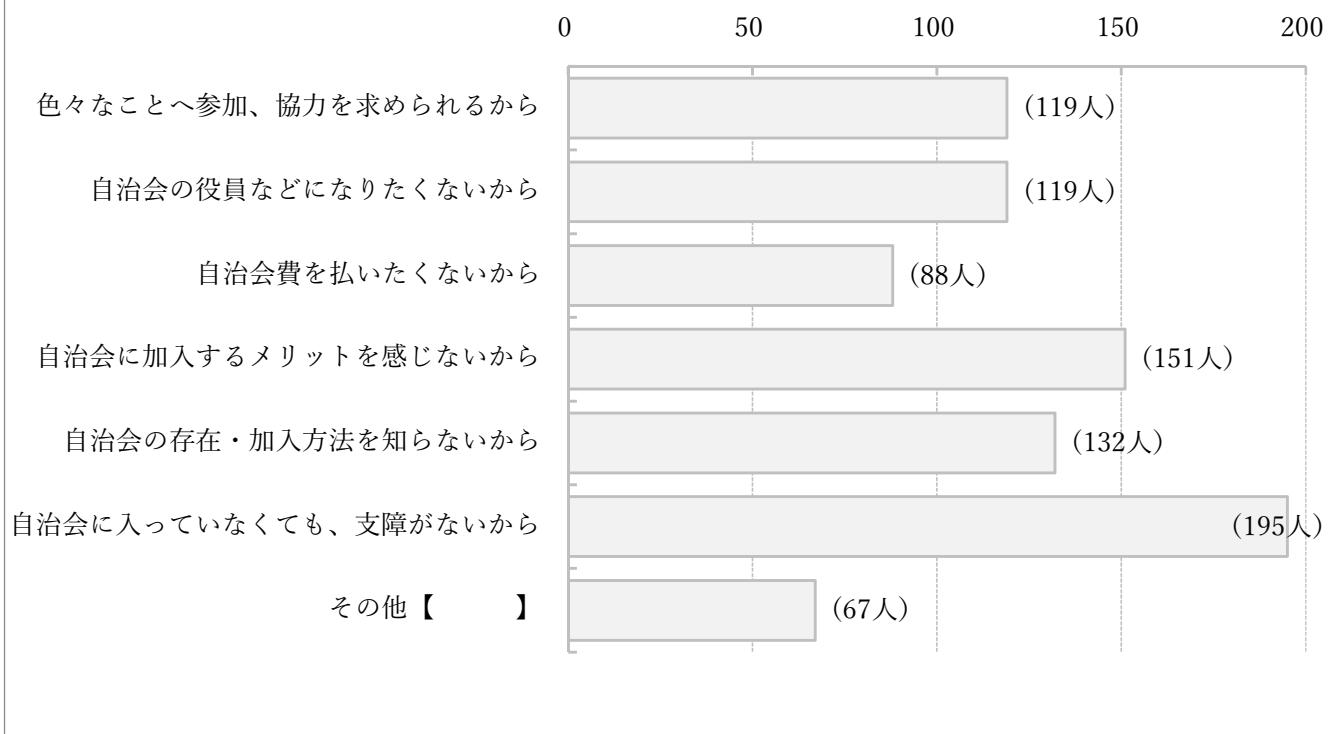
単一回答	人
全体	(377人)
1 単身世帯	(117人)
2 夫婦のみの世帯	(105人)
3 2世代世帯	(152人)
4 3世代以上の世帯	(3人)

【分析結果】

Q2とQ3を比較すると、単身世帯については、加入している世帯よりも加入していない世帯の方が多い結果となりました。

[Q4] Q1で「加入しているが、退会したい」「以前は加入していたが、退会した」「加入したことない」と回答した方にお伺いします。自治会に加入しない・退会したい理由は何ですか。あてはまるものを全て選んでください。

(回答者数=437)



複数回答	人
全体	(437人)
1 色々なことへ参加、協力を求められるから	(119人)
2 自治会の役員などになりたくないから	(119人)
3 自治会費を払いたくないから	(88人)
4 自治会に加入するメリットを感じないから	(151人)
5 自治会の存在・加入方法を知らないから	(132人)
6 自治会に入っていなくても、支障がないから	(195人)
7 その他【 】	(67人)

【その他】

- 自治会がないため：23件
- 案内がなかったため：4件
- ライフスタイルに合わないため：5件
- アパート・賃貸・社宅のため：6件
- 詳しい活動内容がわからないため：2件
- 班のほとんどが親類関係にあるため、入りたくない
- 近所と関わりたくない
- 地域の雰囲気がわからないから

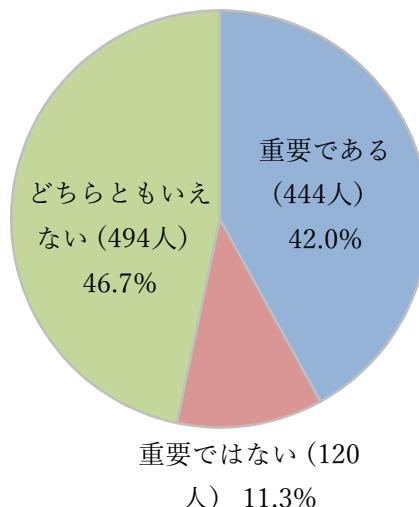
- 近所に自治会に入っている人がいないため
- その他：23件

【分析結果】

「自治会に入っていなくても、支障がないから」と回答した方が最も多く、「自治会費を払いたくないから」と回答した方が最も少ない結果となりました。金銭的な問題と考えている方の割合は少なく、自治会自体に必要性を感じていない方の割合が多いことが伺えます。

[Q5] 自治会活動が果たす役割は重要であると思いますか。

(回答者数=1058)



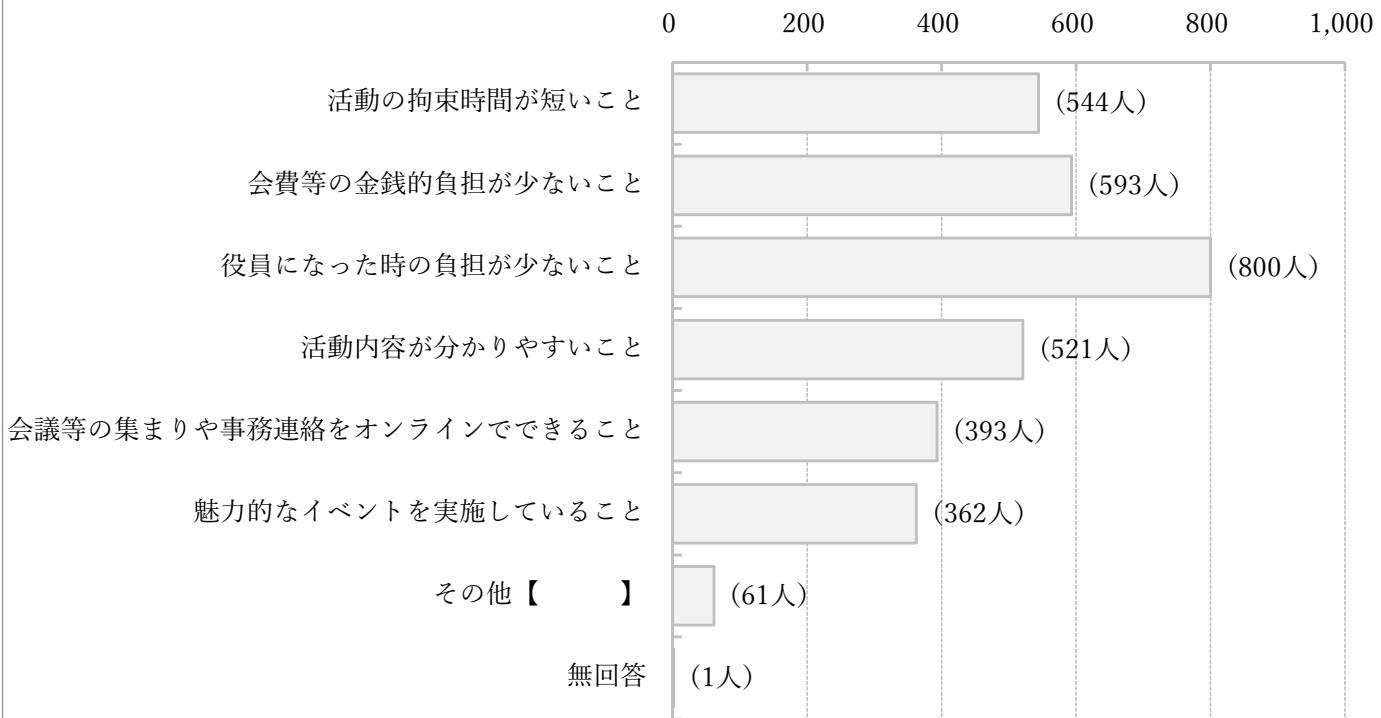
単一回答	人
全体	(1058人)
1 重要である	(444人)
2 重要ではない	(120人)
3 どちらともいえない	(494人)

【分析結果】

「どちらともいえない」と回答した方が46.7%と最も多く、自治会が担っている役割の重要性を判断する情報が不足していることが伺えます。

[Q6] 自治会の加入者を増やすためにはどのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものを全て選んでください。

(回答者数=1058)



複数回答	人
全体	(1058人)
1 活動の拘束時間が短いこと	(544人)
2 会費等の金銭的負担が少ないこと	(593人)
3 役員になった時の負担が少ないこと	(800人)
4 活動内容が分かりやすいこと	(521人)
5 会議等の集まりや事務連絡をオンラインでできること	(393人)
6 魅力的なイベントを実施していること	(362人)
7 その他【】	(61人)
無回答	(1人)

【その他】

- 必要性を伝えること：5件
- 目的の明確化：2件
- 会費の透明化：2件
- 強制しないこと：2件
- ない・不要：3件
- 飲み会等がないこと：2件
- 小規模自治会を合併し、大型化することで自治会活動を魅力的にし加入者を増やす
- 子どもたちの将来を含めて、地域を豊かに安全安心な地域とするために必須であることを、若者たちに訴え、理解させること
- 各役員の活動内容を明確にすることにより、それほど負担がないことを知ってもらう
- 災害時等に日頃からの地域のつながりが重要なことを伝えること

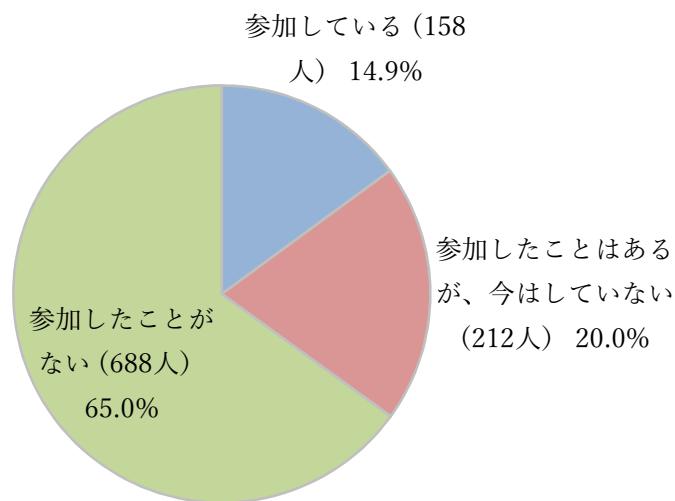
- 支障がない限り加入するものであり、施策によって推進することではない
- 宗教、政治と完全に分離する。募金活動は行わない。今のライフスタイルに合うように活動を常にアップデートする。救急救命講習会など地域に貢献できる活動をする
- その他：39件

【分析結果】

75.6%の方が「役員になった時の負担が少ないと回答しており、役員が担う活動の量や煩雑さなどに懸念があると考えられるため、役員の負担軽減として活動の簡略化などを検討する必要があると伺えます。また、「魅力的なイベントを実施していること」と回答した方が最も少ないと伺えます。

[Q7] 市民活動に参加していますか。（自治会を除いたNPO法人やボランティア団体等の活動）

(回答者数=1058)



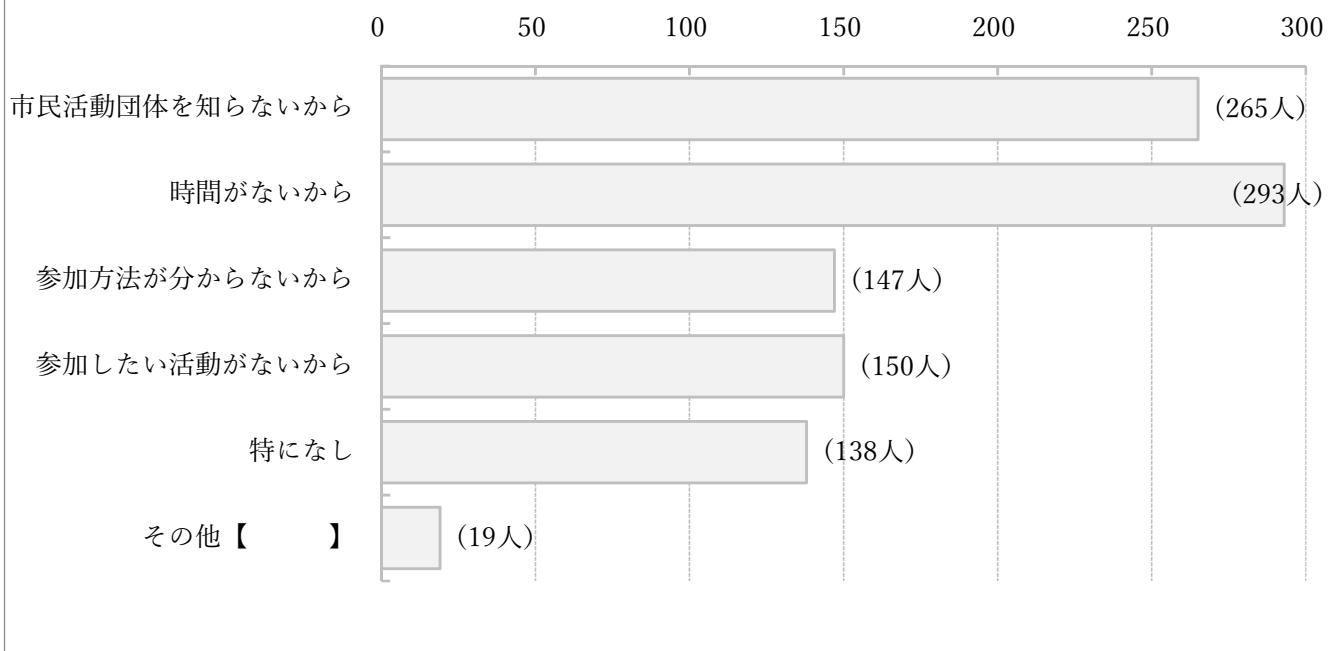
単一回答	人
全体	(1058人)
1 参加している	(158人)
2 参加したことはあるが、今はしていない	(212人)
3 参加したことがない	(688人)

【分析結果】

「参加したことがない」と回答した方が65%となっており、NPO法人や市民活動団体等の活動に参加している方は少数派であるということが伺えます。

[Q8] Q7で「参加したことがない」と回答した方にお伺いします。理由は何ですか。あてはまるものを全て選んでください。

(回答者数=688)



複数回答	人
全体	(688人)
1 市民活動団体を知らないから	(265人)
2 時間がないから	(293人)
3 参加方法が分からないから	(147人)
4 参加したい活動がないから	(150人)
5 特になし	(138人)
6 その他【 】	(19人)

【その他】

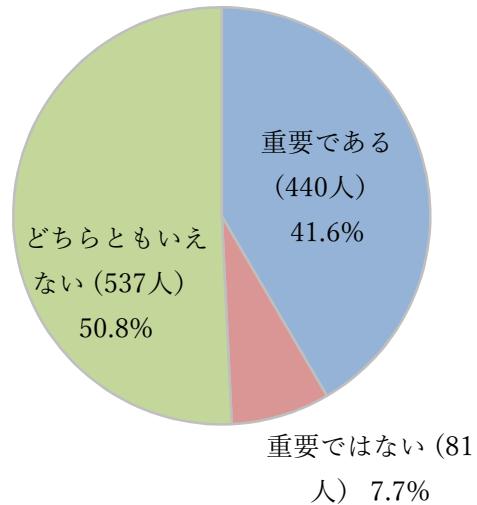
- 興味がないから：2 件
- 自分勝手な人と関わりたくない
- 知り合いと会うのが嫌だから
- 参加したいと思うが、普通に生活していても存在や参加の仕方の情報が入ってこない
- 活動の目的や運営方針が十分に公開されていない場合、宗教的・政治的な意図が含まれているかどうかを判断するのが難しく、結果として自分の価値観と合わない活動に巻き込まれる懸念があるため
- 生きる為で精一杯
- その他：12 件

【分析結果】

「時間がないから」と回答した方が最も多い、次いで「市民活動団体を知らないから」と回答した方が多い結果となりました。また、147 人が「参加方法が分からないから」と回答しており、市民活動団体の活動等の情報が広く知られることで、市民の方が活動への参加を検討しやすくなるものと考えられます。

[Q9] 市民活動が果たす役割は重要であると思いますか。

(回答者数=1058)

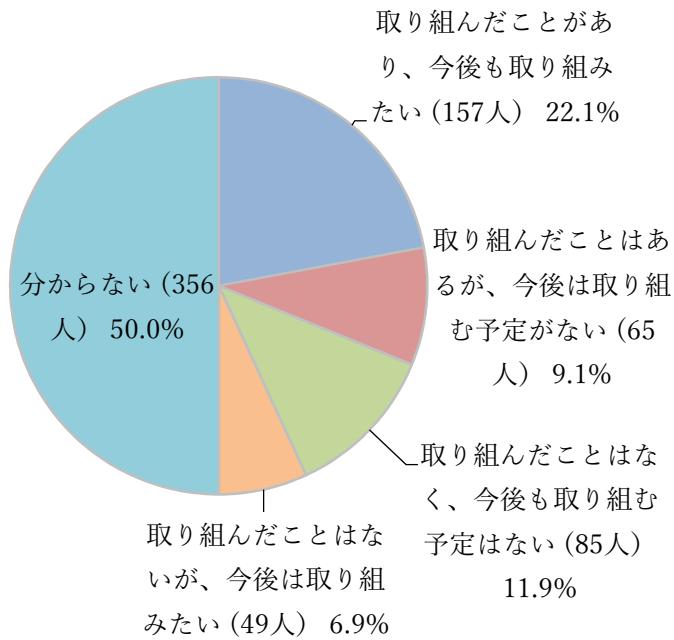


単一回答	人
全体	(1058人)
1 重要である	(440人)
2 重要ではない	(81人)
3 どちらともいえない	(537人)

【分析結果】

Q5と比較すると自治会活動と市民活動（自治会を除いたNPO法人やボランティア団体等の活動）が果たす役割の重要性の認識は同程度であると考えられます。

[Q10] Q1で「加入している」「加入しているが、退会したい」またはQ7で「参加している」と回答した方にお伺いします。あなたが加入・参加している自治会や市民活動団体は、他の団体と連携・協力して事業に取り組んだことがありますか。
 (回答者数=712)

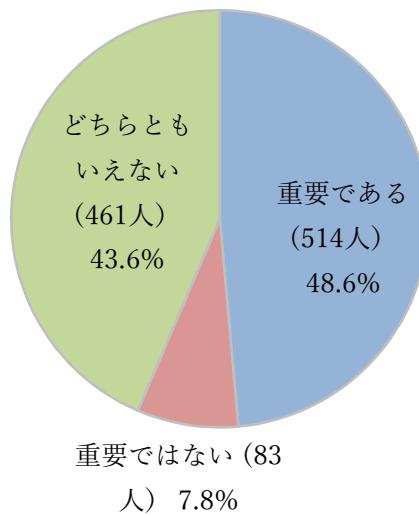


単一回答	人
全体	(712人)
1 取り組んだことがあります、今後も取り組みたい	(157人)
2 取り組んだことはあるが、今後は取り組む予定がない	(65人)
3 取り組んだことはなく、今後も取り組む予定はない	(85人)
4 取り組んだことはないが、今後は取り組みたい	(49人)
5 分からぬ	(356人)

【分析結果】

「分からぬ」と回答した方が半数を占めており、加入者・参加者への事業内容の周知が不足していると考えられます。その他の回答では「取り組んだことがある」と回答した方が「取り組んだことはない」と回答した方よりも多いことから、他団体と協働して活動したことのある団体が一定数あることが伺えます。

[Q11] 自治会活動や市民活動において、他の団体と連携・協力することは重要であると思しますか。
(回答者数=1058)

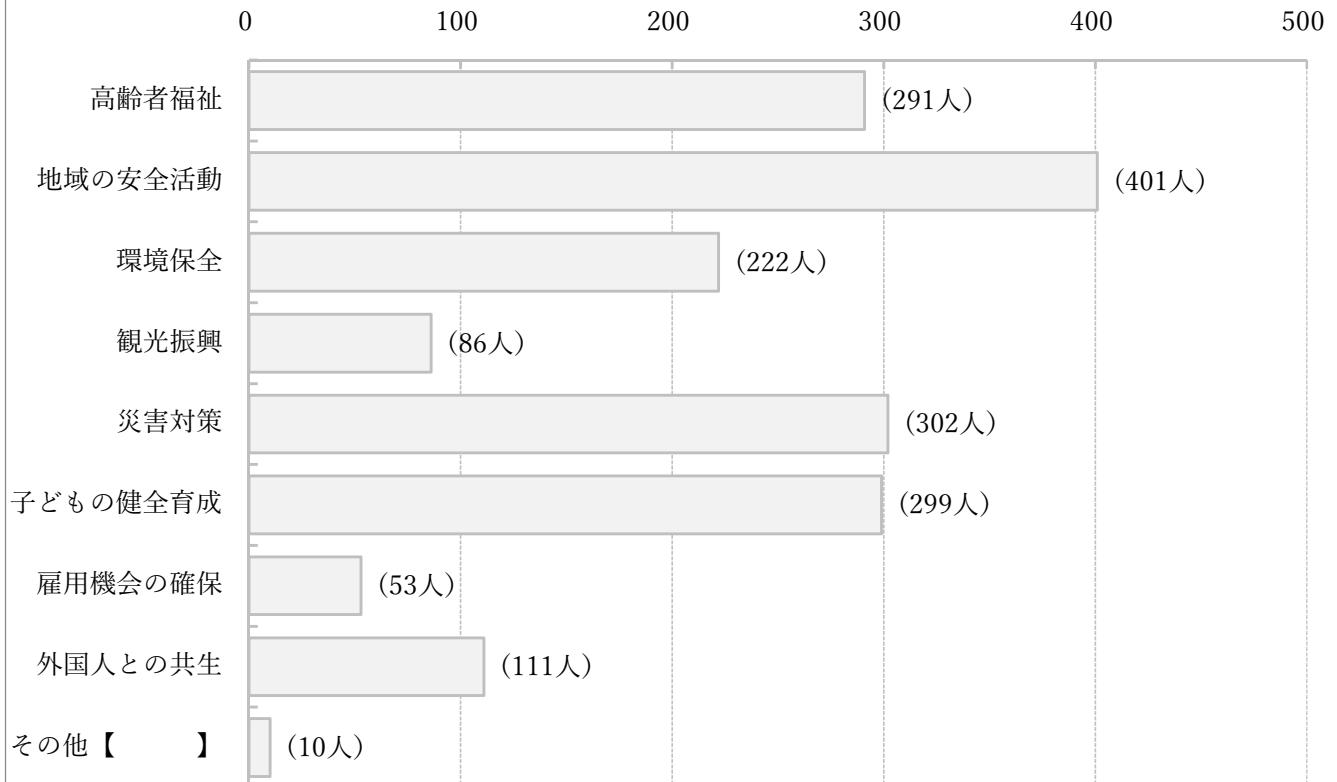


単一回答	人
全体	(1058人)
1 重要である	(514人)
2 重要ではない	(83人)
3 どちらともいえない	(461人)

【分析結果】

「重要である」と回答した方が最も多く、概ね重要性が認知されていることが伺えます。

[Q12] Q11で「重要である」と回答した方にお伺いします。どのような分野において、他の団体との連携・協力することが重要であると思いますか。当てはまるものを全て選んでください
 (回答者数=514)



複数回答	人
全体	(514人)
1 高齢者福祉	(291人)
2 地域の安全活動	(401人)
3 環境保全	(222人)
4 観光振興	(86人)
5 災害対策	(302人)
6 子どもの健全育成	(299人)
7 雇用機会の確保	(53人)
8 外国人との共生	(111人)
9 その他【 】	(10人)

【その他】

- 生涯学習
- どの分野でもとぎれのないよう共有できたらよりよい活動ができると思う。ガラパゴス化しないように交流を通して変化を促したほうがよいと思うから
- 食材の生産者・加工企業・配送企業・料理人等々
- 家庭内不全などによるDV、引きこもり
- 治安維持
- シルバー人材の活躍の場の創生
- 高齢化が進んでいるので施設、公園の清掃活動
- 医療、国際協力

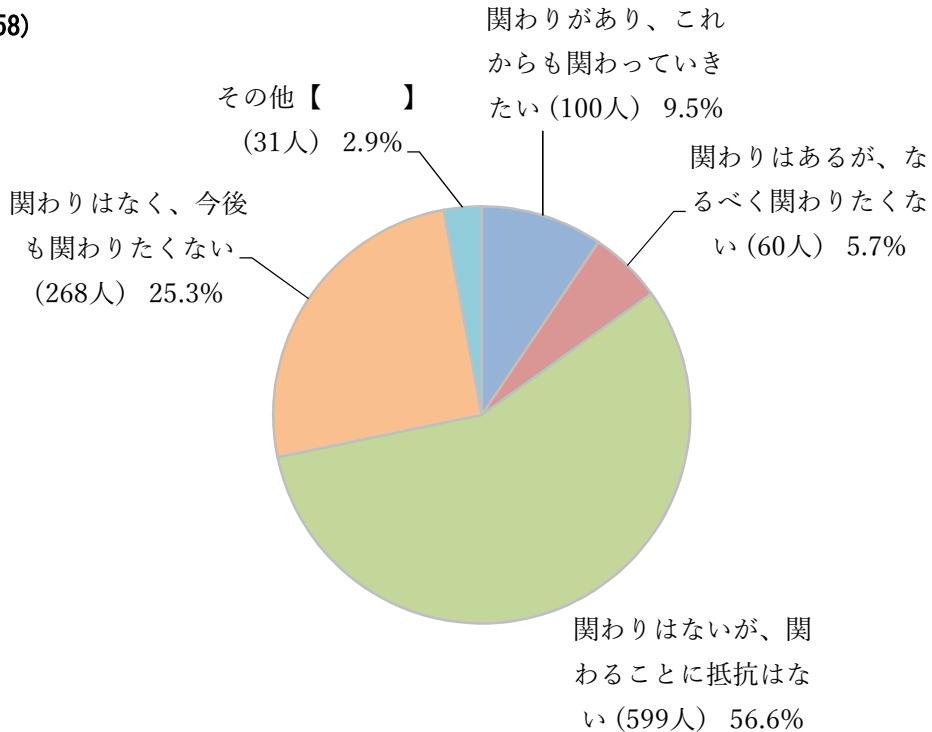
- その他：2件

【分析結果】

78%の方が「地域の安全活動」と回答していることから、地域で安心して生活するためには、他の団体と広く協力して活動することが重要であると考えている方が多いことが伺えます。

[Q13] お住まいの地域の外国人と関わりはありますか。

(回答者数=1058)



単一回答	人
全体	(1058人)
1 関わりがあり、これからも関わっていきたい	(100人)
2 関わりはあるが、なるべく関わりたくない	(60人)
3 関わりはないが、関わることに抵抗はない	(599人)
4 関わりはなく、今後も関わりたくない	(268人)
5 その他【 】	(31人)

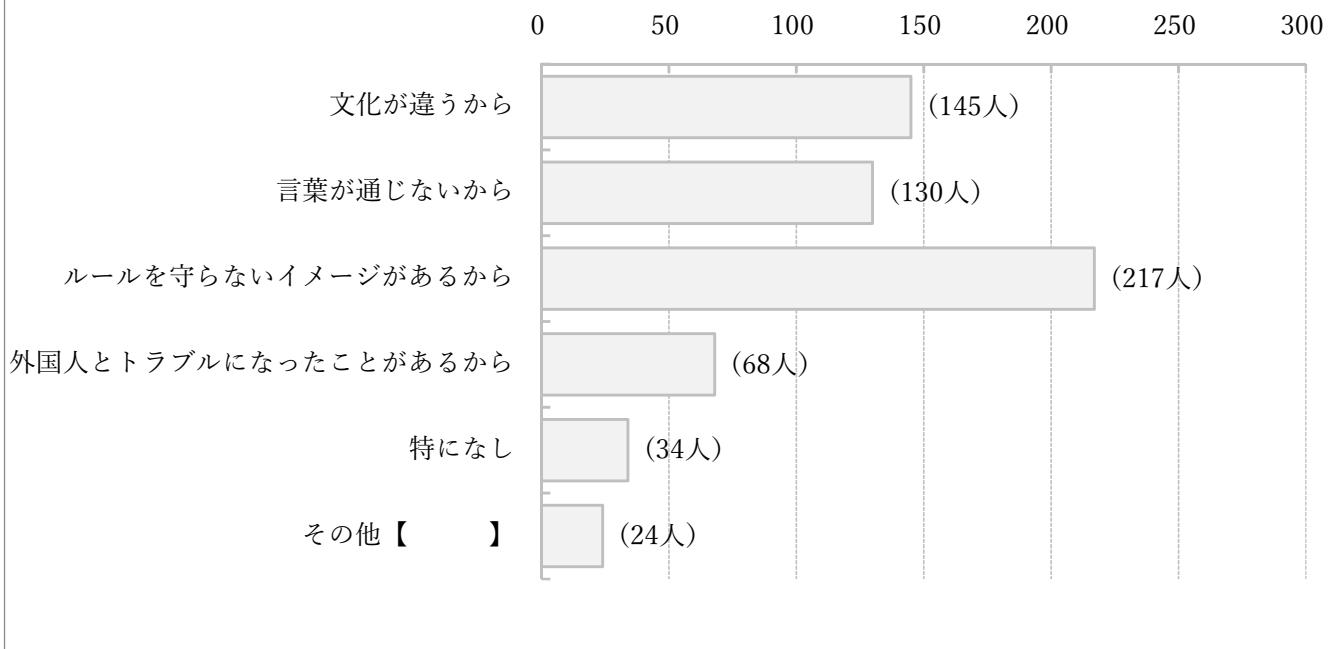
【その他】

- 人によっては関わりたい・関わってもよいが、人によっては関わりたくない：10件
- 外国人がいない：4件
- 関わりがあったが懲りた
- 抵抗はないが複雑な心境
- その他：15件

【分析結果】

「関わりがあり、これからも関わっていきたい」または「関わりはないが、関わることに抵抗はない」と回答した方が合わせて 66.1% である一方、「関わりがあり、これからも関わっていきたい」または「関わりはあるが、なるべく関わりたくない」と回答した方が合わせて 15.2% と少数であることから、関わりを持つことに前向きな方の数に対して、実際に関わりを持っている方は少ないことが伺えます。

[Q14] Q13で「関わりはあるが、なるべく関わりたくない」「関わりはなく、今後も関わりたくない」と回答した方にお伺いします。関わりたくない理由は何ですか。
 (回答者数=328)



複数回答	人
全体	(328人)
1 文化が違うから	(145人)
2 言葉が通じないから	(130人)
3 ルールを守らないイメージがあるから	(217人)
4 外国人とトラブルになったことがあるから	(68人)
5 特になし	(34人)
6 その他【 】	(24人)

【その他】

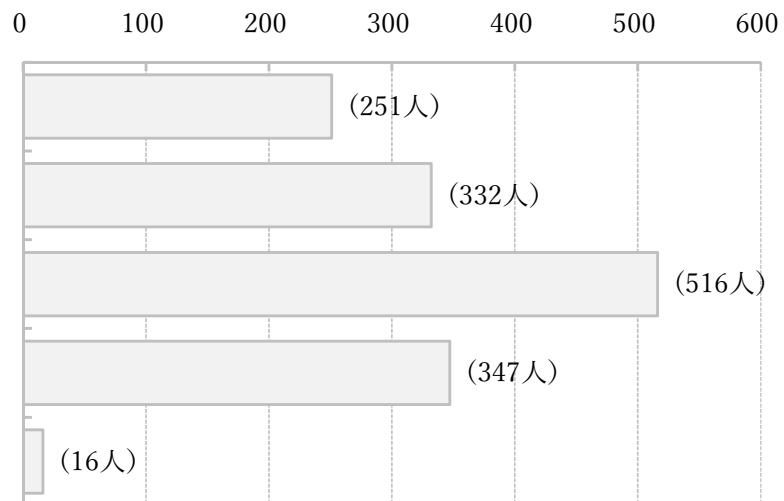
- ルールを守らないから：6 件
- 怖いから：4 件
- 外国人と多く関わっているが生活の上で共生はできない
- 関わってもいいことはない、挨拶するぐらいの関係がいい
- 必要性を感じない
- その他：11 件

【分析結果】

「ルールを守らないイメージがあるから」と回答した方が最も多い一方、「外国人とトラブルになったことがある」と回答した方は少数であることから、実際にトラブルに合っていないなくても、印象により関わりを持つことを懸念する方が多いと考えられます。

[Q15] Q13で「関わりがあり、これからも関わっていきたい」「関わりはないが、関わることに抵抗はない」と回答した方にお伺いします。外国人に地域活動へ参加してもらうためにはどのようなことが必要だと思いますか。

(回答者数=699)



複数回答	人
全体	(699人)
1 交流会や意見交換会の開催	(251人)
2 外国語対応の案内文の作成	(332人)
3 外国人が日本のルールを理解するための機会	(516人)
4 地域に住む外国人と関係のある日本人の協力	(347人)
5 その他【 】	(16人)

【その他】

- 必要性を伝えること 3件
- 日本人が外国の人の文化を知る機会をつくる 2件
- デジタル化、モバイルアプリ化
- 個人情報保護法の解釈をゆるくし、外国人に確認をした上で回覧板に紹介する。
- 外国人を異端児視しないこと
- 全て行っても難しいと思う
- あいさつをする
- 外国人の協力者とのつながり
- 外国の人の文化も取り入れる
- 適切な情報提供
- その他：3件

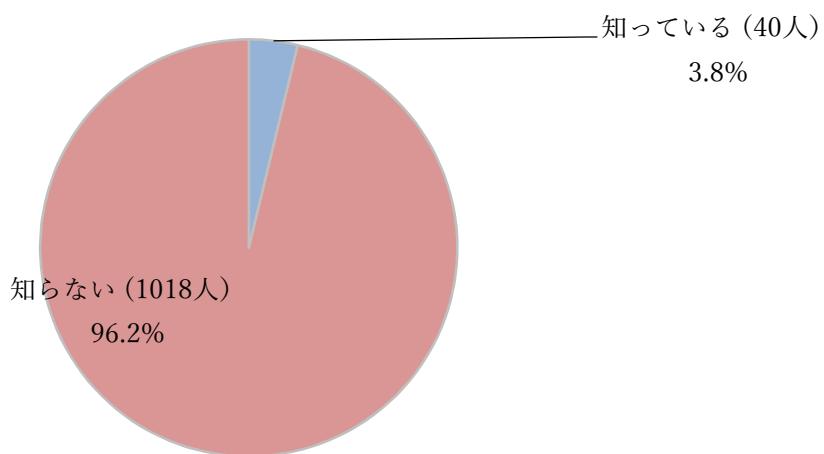
【分析結果】

「外国人が日本のルールを理解するための機会」と回答した方が 73.8%となっており、Q14においても「ルールを守らないイメージがあるから」の回答が多いことから、ルールを正確に理解してもらうとともに、イメージを払拭するため地域活動への協力を促進するなどの取り組みが重要であると考えられます。

[Q16] 令和6年に地方自治法一部改正により、「指定地域共同活動団体」制度が創設されました。本制度を知っていますか。

※指定地域共同活動団体制度は、地域課題に対応するため、地域社会の多様な主体が連携し、公共サービスの担い手として活動することを支援するとともに、官民が協働し住民の福祉の増進を図ることを目的としている。

(回答者数=1058)



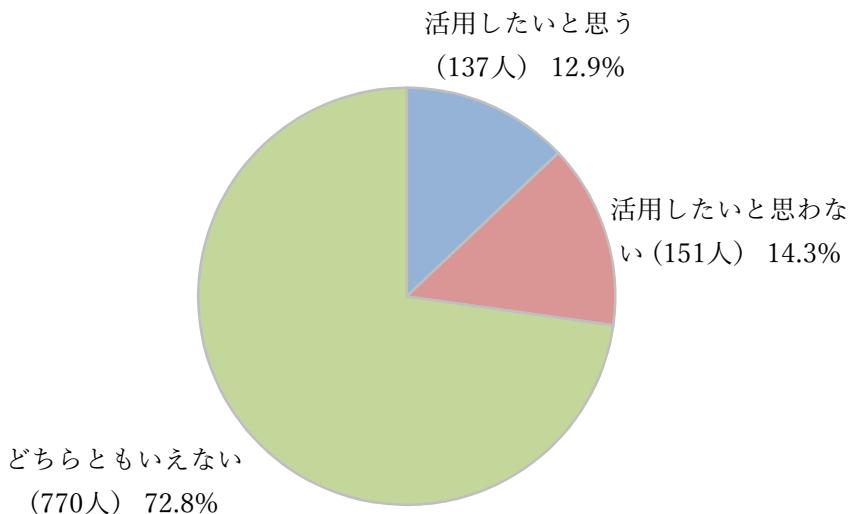
単一回答	人
全体	(1058人)
1 知っている	(40人)
2 知らない	(1018人)

【分析結果】

「知っている」と回答した方は3.8%ほどで本制度の認知度は高くないことが伺えます。

[Q17] 「指定地域共同活動団体」制度を活用したいと思いますか。

(回答者数=1058)



単一回答	人
全体	(1058人)
1 活用したいと思う	(137人)
2 活用したいと思わない	(151人)
3 どちらともいえない	(770人)

【分析結果】

Q16においても本制度の認知度が低いことから、「どちらともいえない」と回答した方が大半となりました。

Q18 その他、自治会活動や市民活動についてご意見があればお書きください。

頂いたご意見等については、市で確認をしておりますが、分量の関係から抜粋して掲載しておりますのでご了承ください。

- 自治会活動や市民活動は、自分は好きなので取り組んでいるが、嫌いな人もいると思う。ただ、好きでも嫌いでもなく機会があれば取り組んでもいいかなと思っている人がもっと参加できるような仕組みがないか自分でも考えています。
- とにかくわざわざ集まらなくてもいい内容の集まりが多い。生まれながらの地元民ではないと差別するある。不透明な部分も多く近寄りがたい。
- 以前、くじで自治会長になりました。一自治会員でいたときにはわからない、知らなかつたことがたくさんあり、その後、自治会へ協力しなければという気持ちになりました。いい経験でした。ただ、自分も含めて高齢者が自治会役員を務めるのは負担が大きい気がします。今、一番気になるのは災害時にどれだけ協力し合えるか、ということです。自治会員でもうちの自治会だと、アパートやマンション住人は役員対象にはならないし、なかなか顔もわかりません。

また、自治会費も自治会により差があり、使われ方も?というところもあるようです。役所は口を出しにくいでしょうが、会費のよりよい使い方の例を示したり、相談にのっていただけるといいです。私の自治会では繰越金が多額になっていたので、繰越金を出さないように年度内にQUOカードで少しでも返金するようにしました。多額の繰越金は使い方が難しいです。

- 自治会に入っているが、地域に古くから住んでいる人や年配の方が主に取り仕切っているので重きを置くところの感性が違う部分がある。また、子供たちが楽しみにしているお祭りがなくなり、自治会が誰のためにあるのかがよく分からない。
 - 自治会に加入している家庭だけが近くのゴミ集積所にゴミを出せるルールがあるため、自分の住んでいる地域ではほとんどの人が自治会に加入しています。
- 自治会活動がなければ治安が悪くなり、ルール違反する人が増えそうです。今は自治会に加入する若い人が減っているらしいですが、オンラインで参加できたり、会費を安くしたり、自治会の役員負担を減らしたりして積極的に加入してもらう機会を増やした方がいいと思います。
- 今英会話を勉強中なので、機会があれば外国人の方に向けたボランティア活動などに参加してみたいです。
 - 防犯や災害など、いざというときに自治会は頼りになるのだろうと思うが、転勤族や賃貸物件に居住でいつまでその地域に住むかわからない場合、加入するハードルは高くなる。転入する前の地域では、ほぼ回覧板が回ってくるだけの存在感だった。行政回覧は可能な限り市のHPやLINEでお知らせいただければ助かります。
 - 自治会の役割や有用性は役員を行ったので理解はしているが、負担感がある。今後の社会で継続していくのはむずかしいような気がする。
 - アパートなどの賃貸住宅に住まわれている方の自治会への参加がないことでの公平性に問題があるよ

うに思われますが、強制ができないことにジレンマがあります。

- 自治会の活動内容や申し込み方法をわかりやすくしてほしい。
- いざというときに協力したり助け合えればいいので、意味のない役や係、参加したくないイベントやお祭りの寄付などの押し付けはなくなってほしい。
- 自治会では、以前は子ども会や老人会があり、子ども会では、いろいろなイベントをやって、老人会とのコラボで餅つき大会などしてましたが、自治会自体が高齢化、少子化して、子ども会も老人会も無くなり、とても寂しいです。

一年に3回の草刈り活動は、まだしていて、その時自治会の方と顔を合わせて話しをするのが楽しみです。普段から野菜やいただき物の交換などしている方々もいるので、私は、自治会は大好きです。
- 10年以上前に自治会に入りました。初顔合わせにも行き子ども達も歓迎していただけたことは非常に嬉しかったことを覚えています。しかし、集まった方々はご高齢の方が多く、子どもを連れた人は私しかいませんでした。特に活動もなく回覧板のみ、子ども会を目当てにもしていたので無いと言われた時は即辞めました。正直、お金だけ払って損した気分で終わったことは残念です。子育て世代に魅力的な活動、若い世代が多ければ少しは活動が活発にはなると思います。
- 役員は、大変は大変だけどそれなりの充実感は必ずある、それを地域のみんなに味わってほしいのだけれど、それをどうすれば皆に伝わるのか格闘中です。
- 外国人が増えている現状について、地域産業の担い手としては理解できる。しかし、外国人に限らず日本人にも通じる事だが、生活のルールは厳格に守って欲しい。明文化されていない元々の日本の美德を啓発するような自治体活動や市民活動を是非継続的にやって欲しい。
- 会費がもっと安く、気軽に参加できる活動を望みます。オンラインで情報を取得できると助かります。
- 昔と異なり、近所つきあいをおっくうがる方が増えている。ご自身も自分が参加を拒否している活動の恩恵や保護を受けていることを理解していない、または自分は誰の力も借りずに生活できていると勘違いしている方も増えている。
- 内容を知れば良い活動とわかるけど、幹部で動く人材はいつも決まっている。いい面も悪い面もあるよう思う。地域が連携を取っているのは良いが、強制的や習慣的な縛りも感じる
- 昭和、平成、令和と時代の変遷につれて近所付き合いや地域活動への参加、地域の学校との付き合いなどが変わって来ている。特に昨今は災害でも発生しない限り他者との交わりをしなくても暮らしていく状況になっている。この住民意識や近所付き合いの欠如は災害発生時の地域連携に少なからず悪影響があると思われる。
- 自治会の存在自体は感謝しているが、現在加入している自治会では役員の負担が大きいと感じている。毎月の集会に、各イベントの運営、集会所の清掃が主な内容だが、加入者の状況を加味して、活動内容もアップデートしていく必要があると思う。回覧板を取りに行き、担当の地域に回す程度であれば負担はそこまでないため、イベントの幹事は有志を募ったり、ある程度外注にも頼り、家庭の事情等を踏まえて班への連絡係程度に負担を軽減してもよいと思う。班によっては役員の負担が大きく退会する家庭もあり、人数の少なくなった班は統合するような話も出ているが、それでは根本的な役員の負担の解決にはならないため、見直しをしてほしい。回覧板の情報も希望者にはメール配信で共有するなども検討してほしい。これまでの習慣も大切で、地域の活動やイベントに参加し、コミュニケーションをとることの重要性もわかっているが、共働きで子が幼い時期は定期的に拘束される時間の負担が大きい。子の体調がよく都合があえば協力は惜しまないので、都度ボランティアを募る形の活動など、柔軟な対応にしてほしい。
- お祭りや敬老会等集まりの時に料理を作るのが強制的でイヤでした。食中毒とか大丈夫なのか心配し

ました。

- 高齢化・少子化・過疎化による影響なのか、公民館や集会所等でのイベントを企画実施することが徐々に困難になっています。誰かがやってくれれば…等の声を聞くことが多く、自治会活動や市民活動を継続していくセミナーなどがあれば、参加してみたいと思っています。
- 以前は地区の区長等もやったことがあるが、要望等、市役所の関係課の相談に行くと親切に対応していただきました。やはり役員をやると押し付け感と孤立感があるので市役所の支援等で各地区役員の負担を軽減させることが自治活動の活性化に必要だと思う。
- 自治会はあくまでも任意加入の団体だと思いますので、強制的に加入させられたり、加入しないからと言って嫌がらせのようなことがあってはならないと思います。
- 多文化共生の理想は理解していますが、現場では対応が追いついておらず、地域住民の不安やストレスが高まっているのが実情です。こうした状況を踏まえると、外国人の受け入れには慎重な議論と、具体的な支援体制の整備が不可欠だと考えています。
- 30代ですが、子育て、仕事があり自分の生活で一杯いっぱいです。本当は自治会も入っているのも面倒だなと思いますが、ご近所の関わりもあるから仕方なく入っています。自治会も悪習慣が残っているものも多く、役員は嫌だなあと正直思います。
- 自治会に加入しているが回覧板が回ってこないのが非常に不満。電子回覧板だというなら、毎年区費の徴収の際に、電子回覧板のアドレスを交付すべき。役割を果たさずに区費だけ徴収されている現状に強い不満を持っている。アンケートを参考に是非対応いただきたい。

【まとめ】

この度は、「自治会・市民活動に関するアンケート調査」の回答にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

設問内容に関する意見のほか、自治会内での人間関係、自治会費などお金の流れ、回覧板制度の見直しなどといった、様々な悩みや改善を求めている趣旨の意見が寄せされました。また、やりがいを感じて活動をしている、自治会の存在に感謝しているなどといった、活動に前向きな意見も多数寄せられました。

自治会や市民活動団体等は、地域住民により自主的に組織・運営される団体であり、地域社会における共通の課題の解決や目標の実現のためには、市民の皆様と行政とが相互信頼の下に協力し、連携していくことが不可欠です。

今後も、お寄せいただいた貴重なご意見を踏まえまして、持続可能な地域活動を形成するため、皆様と協働して取り組んでまいります。